

令和7年度 第32回青森県農業簿記講座 開催要領

----- 参加を検討される皆様への呼びかけ（初級者歓迎） -----

複式簿記をマスターすることは、みなさんの経営にとって不可欠なことです。日々の記帳に基づき自分の経営を判断し展開していくことはもちろんですが、経営資金を借り入れる際も“決算書”を提出することは必要となります。さらに、記帳を基に青色申告を行うことで、税制上の特典を受けられるなど、多くのメリットもあります。

簿記は「習うより慣れよ」です。当講座を受講し、複式簿記を取得しあなたの経営を発展させましょう。

【簿記講座受講の効果】

- ① 実績に基づく計画的な営農ができ、これからの経営改善に役立ちます。
- ② 有効な資金が導入でき、さらに借金をする際の悩みがなくなります。
- ③ 貸借対照表を添付すると青色申告特別控除（最高65万円）が受けられます。

農業経営の改善を図るには、経営の実態を知ることであり、実態を正しく捉えるには複式簿記による記帳が必要となります。また、近年では全ての白色申告者に対する記帳義務化の実施や農業政策の施策の対象に青色申告者を位置づけるようになってきているなど、簿記記帳の必要性はますます大きくなっています。

農業経営内のお金の動きを正確に把握し、計画的な資金管理のもとで農業経営を行うためにも、複式簿記による記帳が不可欠となりますので、簿記講習が初めての方はもちろん記帳に自信のある方もない方も、複式簿記記帳を目指してふるってご参加ください。

1 開催場所及び日時

（全日程とも10時開会、15時30分閉会、昼休憩60分程度）

地 区	場 所	定 員	講座開催日
弘前会場	青森県農業共済組合ひろさき支所 2階 大会議室 弘前市門外村井262 TEL 0172-28-5700	40名	11月25日（火） 11月28日（金） 12月 2日（火） 12月 8日（月） 12月10日（水）
五所川原会場	青森県農業共済組合津軽支所 2階 大研修室 五所川原市金山竹崎203-4 TEL 0173-33-1513	40名	12月 3日（水） 12月 4日（木） 12月 8日（月） 12月11日（木） 12月12日（金）
十和田会場	青森県農業共済組合南部支所 2階 大研修室 十和田市三本木里ノ沢1-47 TEL 0176-22-8101	40名	11月26日（水） 11月27日（木） 12月 1日（月） 12月 4日（木） 12月 9日（火）

2 主 催 ・一般社団法人青森県農業会議 ・青森県農業青色申告会連合会

- 3 共 催 ・ひろさき農業総合支援協議会 ・五所川原市農業委員会
 ・五所川原市認定農業者協会 ・十和田市農業委員会

4 受講対象者（次のうち5日間全日程に参加できる方）

- ・認定農業者及び認定志向農業者
- ・地域リーダー（集落営農組織代表者）
- ・農業青色申告会会員及び事務局
- ・市町村農林関係課職員
- ・新規就農者養成研修事業対象者
- ・経営指導担当者（関係機関職員）
- ・認定農業者等組織会員及び事務局
- ・市町村農業委員会職員及び農業委員 ほか

5 受講料他

(1) 金額

- ① 受講料：3,000円
- ② 教材販売価格
 農業経営簿記Ⅰ・Ⅱ……………@2,500円
 固定資産台帳……………@1,000円

※ 教材をお持ちの方は購入する必要はありません。当日ご持参ください。

(2) 受講料等の支払い方法

以下の振込先へお振込みいただくか、または講座1日目に現金をご持参願います。
 お振込の場合、手数料は各自でご負担くださるようお願いいたします。

振込み先：青森みちのく銀行新町支店（普）621474 青森県農業青色申告会連合会

6 受講の申し込み方法

別紙受講申込書にて、各関係機関（農業青色申告会、農業委員会、JA、県民局等）で
 取りまとめのうえ、11月13日（木）までにお申し込み願います。

7 受講者が持参する教材等

- (1) 筆記用具、大きめの電卓
- (2) 農業経営簿記Ⅰ・Ⅱ、固定資産台帳（前年に使用した教材でも可）

8 カリキュラムの概要

	テーマ	内 容
1日目	簿記の仕組みと流れをつかもう	① 簿記一巡の手続き ～開始残高から精算表までの一巡～
2日目	貸借対照表を作ろう	① 固定資産、棚卸資産の評価方法 ② 貸借対照表の作成方法
3日目	自在に仕訳をしよう	① 取引の意味と仕訳の要領 ② いろいろな取引と仕訳の仕方
4日目	決算で経営成果を締めくくろう	① 決算の意義と決算整理仕訳の要領 ② 精算表の作成方法 ③ 営農上よくある取引と仕訳の仕方
5日目	総合問題にトライしよう	① 総合実践演習（力だめし） ② 農業簿記ソフトについて

9 その他

- (1) 発熱などの風邪の症状がある方や体調がすぐれない方は出席をご遠慮ください。
- (2) 昼食は各自でとっていただきますようお願いいたします。（昼食の持込可）
- (3) 受講料は、全日程（全5回）が中止になった場合のみ返金いたします。

令和7年度 第32回青森県農業簿記講座 受講申込書

1. 申込機関名（個人名）：

2. 受講会場： ①弘前会場 ②五所川原会場 ③十和田会場

3. 領収書について： ①個人ごとに発行 ②全員分を1枚にして発行
宛名の指定

申込先 青森県農業青色申告会連合会
E-mail a02kaigi002@beach.ocn.ne.jp
FAX 017-774-8588
申込期日 令和7年11月13日（木）

※指定がない場合は1. 申込機関名と同じとします。

4. 受講申込者記入欄

No.	氏名	住所	教材		教材費+ 受講料	支払い方法	電話番号	備考
			経営簿記Ⅰ・Ⅱ @2,500円	固定資産台帳 @1,000円				
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								

5. その他特記事項（自由記述）

--

《記入方法》

- ※1 受講会場及び領収書の扱いについて希望する項目に○を付け、領収書の宛名指定がある場合はお知らせください。
- ※2 講座終了後は日常記帳に使用できる帳簿及び固定資産台帳を教材として使用します。購入する場合は該当欄へ○を記入してください。
- ※3 受講料等の支払い方法について、「現金持参」か「銀行振込」のどちらかを記入してください。
- ※4 申込内容について確認するため、お電話する場合がございます。電話番号は必ず記入してください。